



西合志第一小学校

— 地域と共に 歴史を紡いで — 開校(創立)150周年

10月から11月にかけて、開校(創立)150周年を迎えた西合志南小学校、西合志第一小学校で記念の行事が行なわれました。地域をあげたお祝いの様子を紹介します。

なお、同じく150周年を迎えた合志小学校では、令和7年1月に記念式典が行なわれます。



西合志南小学校

西合志第一小学校



10月13日 タイムカプセル開封

100周年の際に記念碑に埋蔵したタイムカプセル。当時の在校生が集まり、50年ぶりに開封しました。習字や作文など懐かしい品々に会話も弾みました。



100周年の際にタイムカプセルを埋蔵
(昭和49年10月13日)



11月1日 開校記念式典

10月13日に開封した、50年前のタイムカプセルの埋蔵品の展示や、学校の歴史を調べた児童たちの学習発表などがあり、保護者や地域住民も参加して、150周年をお祝いしました。



昭和初期の西合志第一小学校の校舎

【西合志第一小学校の歩み】

- 明治7年 弘生学校が開校
- 昭和5年 西合志第一尋常高等小学校となる
- 昭和22年 西合志第一小学校となる
- 昭和49年 開校100周年を迎える
- 昭和54年 現校舎が完成

西合志南小学校

11月16日 創立記念式典

児童代表が「多くの人たちが繋いできた学校への思いを受け取り、未来へ繋ぎます」と挨拶しました。また、いずれも卒業生で、タレント・加納麻衣さんが式典の司会、剣道・渡邊タイ選手が記念講演の講師を務めました。渡邊選手は、「子どもたちには諦めない心、感謝する心、苦しいことから逃げない心を大事にしてほしいです」と語りました。



加納 麻衣さん



渡邊 タイ選手



11月16日 西南小祭り

記念式典終了後の午後、PTA主催で校内にキッチンカーや出店が集合。児童や保護者、地域住民が集まり、賑わいました。



国道387号に面していた旧校舎(昭和50年代前半)

【西合志南小学校の歩み】

- 明治6年 須屋校、黒石校が創立される
- 明治38年 両校が統合し須屋黒石尋常高等小学校に
- 昭和28年 西合志南小学校となる
- 昭和32年 再春荘分校(県立黒石原支援学校)開校
- 昭和58年 西合志東小学校を分離